

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2024 新年号
だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

静岡県労福協HP



労福協だよりを
閲覧してください

2024新春歌会はじめ

特集

こくみん共済coop県下運営委員セミナー

労働者自主福祉運動体験学習会

子ども食料支援

フードバンクからのお知らせ

SDGsアクション

労働金庫からのお知らせ

静岡県生協連からのお知らせ

ALWF 福祉基金協会からのお知らせ

ユニオントラベルからのお知らせ

退福協・グリーン友の会 活動報告

シリーズ運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

NPO団体活動紹介

地域・地区労福協活動紹介

地区労福協事務局長の
リレートーク No.51
(小笠南地区労福協)

人物登場



内外に 不安材料多くとも
百年時代を とともに生き抜く



(財)静岡県労働者信用基金協会
理事長 赤池 浩章
国内外に天災・人災が続き、先の見えない毎日ですが、子どもたちが夢や希望をもって生きてゆける社会をつなぐため、ともに手を携えて前へすすみましょう！

緩和され 集まることの 喜びを
笑顔あふれる 新たな時代へ



(株)静岡ユニオントラベル
代表取締役社長 菅 勝幸
コロナ禍で苦しんだ4年間。厳しい中、日々の業務に組合活動に励まれたすべての皆様に敬意を表します。苦しんだ時代を乗り越え、笑顔あふれる年にしましょう。

コロナ後の 暮らしと福祉 高め合い
未来へつなぐ 変革の年



(公財)静岡県労働者福祉基金協会
理事長 角山 雅典
3年半に亘るコロナ感染は、私たちの暮らしと生活を大きく変えました。他方、誰もが経験したことのないコロナ禍から私たちは多くの気づきを与えられました。この気づきを新たな時代の転換点として、福祉運動に携わる多くの仲間の手によって、共助の輪をさらに広げ、未来につなげていくための年にしていきましょう。

支え手と受け手が共に安心に
年金と福祉 願いは同じ



(財)静岡県年金福祉協会
専務理事 杉山 裕保
相互扶助を考えると、年金と福祉は必要な人に必要なもの渡す仕組みであり目的は似ていると感じます。年金も福祉も受け手を安心させますが、同時に支え手も将来の安心に繋がるのではないのでしょうか。年金福祉協会は年金セミナーを通じて支え手と受け手の安心を目指します。

新春 歌 会 は じ め

新年あけまして
おめでとうございます。

助けてと いえる社会を 皆の手で
守る子ども 笑顔と未来



静岡県労働金庫
理事長 増田 泰孝
「静岡ろうきん子ども未来財団」は、働く仲間と共に、子育て世代の勤労者が安心して「助けて」と声を上げられる共生社会をめざし、子どもたちの未来につなげていきます。

新年をむかえ、皆様方の今年はどうなるかの想いを馳せているでしょうか？
2024年は「甲（きのえ）・辰（たつ）」年です。
十干「甲」と十二支「辰」の組み合わせによって「成功の芽が成長し、形を整えていく年」と紹介されているインターネットのサイトが目立ちます。
辰年には「強運」や「お金に困らない」といった言い伝えもあり、景気が良くなることが期待されています。
辰年は十二支の中で唯一の架空の生き物であるため、その特殊性からさまざまな伝説や縁起の良さが結びついており、2024年が成長と成功に満ちた年になることを願うことができます。世界全体が平和で安心して生活できるようになることを願うばかりです。さて、今年は静岡県労働者福祉協設立60周年を迎える年でもあります。皆様に支えられ今日までこれたことを感謝するとともに、これからも「安心して働き暮らせる社会」をめざして、引き続きのご理解とご協力をお願いいたします。さて、新春を迎え、各福祉事業団体の代表者の皆様に、新春の想いや活動を詠んでいただきました。

武力では 解決しない パレスチナ
尊厳守る 戦闘停止



静岡県生活協同組合連合会
会長 稲垣 滋彦
平和でなければ、人間の尊厳を守ることができません。協同組合の活動もできません。何より、戦闘の停止を願います。

皆さんと 力合わせを 大切に
拓げる福祉 増やす笑顔



(社)静岡県労働者福祉協議会
理事長 中西 清文
自主福祉運動を多くの人にご理解いただき、ご協力いただくことで福祉の向上につなげ、ひとりでも多くの人を笑顔にしていける一年にしたいと思います。

将来の リスクに備える たすけあい
寄り添い 向き合い 次の一歩へ



こくみん共済coop静岡推進本部
本部長 鈴木 隆博
四季があり自然豊かな日本は、多くの自然災害に脅かされています。今年は「住まいる共済（火災共済）」誕生から70年の節目です。皆さんの不安を安心に変え、近くて頼れる存在であり続けるよう、今年もたすけあいの輪を広げ、次の一歩を踏み出します。

こくみん共済 coop 静岡推進本部 運営委員セミナー開催報告

こくみん共済 coop 静岡推進本部では、2023 年 11 月 14 日（火）ホテルアソシア静岡において「運営委員セミナー」を開催いたしました。今回の運営委員セミナーは集合形式で開催し、県内各地より計 87 名の運営委員の皆さまにご参加いただきました。本セミナーでは、「防災・減災」をテーマとした外部講師による講演やワークショップおよび分散会での情報共有を行いました。参加者からは、外部講師による講演は「報道の立場からのリアルな災害時の対応を知ることができた」、ワークショップは「避難所ではさまざまな問題が発生することを体験することで運営の困難さを理解することができたとともに万一の際に役に立てるようにしたい」などの感想が多く寄せられました。

今回の運営委員セミナーでは、「火災共済・自然災害共済」の商品改定、頻発する自然災害に対しての防災・減災への意識向上を目的としてテーマ設定をさせていただいた。今セミナーでの各テーマについて、皆さんの学びや気づきは、ぜひお持ち帰りいただき、地区運営委員会の取り組みへ活かしていただくとともに、各単組での取り組みにも活用をお願いしたい。



【曾根田実行委員長】

日頃の取り組みに対するご尽力に感謝申し上げます。火災共済誕生 70 周年を契機に来年 4 月に制度改定を控えているが、これまで先人たちが自助・共助・公助の観点から災害に対するさまざまな取り組みを行ってきた。本日の場についても防災・減災についての知識を深めていただき、大切な人を守るために、皆さんとともに考えて、ともに行動するきっかけの場となることを祈念する。



【鈴木本部長】

講演「伝えると伝わるの間にあるものは？
～責任追及型から原因追求型の報道～」

講師：江戸川大学特任教授 隈本 邦彦 氏
元 NHK 報道局員だった際の視点から、「災害の教訓の伝え方について」や「東日本大震災、阪神淡路大震災の時に報道の場では何が起こっていたか」など、映像や写真なども交えながら臨場感あふれるご講演をいただき、災害への備えについて改めて考えさせられる講演となった。



ワークショップ

「避難所運営体験ゲーム HUG（ハグ）」
静岡県地震防災センター講師による、静岡県発祥の避難所運営体験ゲーム（HUG）を通して、運営の困難さを理解し、万一の際にお世話になるものという意識から自ら運営側として行動できるような体験を行いました。



静岡県地震防災センターアドバイザー【松浦和幸氏】



「避難所運営体験ゲーム HUG（ハグ）」
について詳しくはこちら⇒



分散会では、①講演の感想②自組織での防災・減災の取り組みについて③住宅・家財に対する無保障者を無くす取り組み（最適保障を目指した取り組みを含む）についての 3 点を協議いただき、自組織でも活用ができる有意義な意見交換の場となった。



労働者自主福祉運動体験学習会

～ 4 年ぶりに神戸・淡路島で開催～

2023 年 11 月 19 日（日）・20 日（月）にこくみん共済 coop と共催で 4 年ぶりに神戸・淡路島に訪問し、労働者自主福祉運動体験学習会を開催しました。

この体験学習会は地域・地区労福協の会員団体役員・執行委員と静岡県労福協 副理事長選出団体（ろうきん・こくみん共済 coop・静岡県生協連・連合静岡）役員・担当者が労働者運動・協同組合運動の歴史を学び、意見交換を通じ相互理解を深めることを目的として開催しています。地区労福協・事業団体から総勢 42 名が参加して開催しました。

1 日目（11 月 19 日）賀川記念館

【講演Ⅰ】「賀川豊彦の思想と実践」～賀川豊彦はガンジー、シュバイツァーと並んで「世界 3 大聖人」と称されている人物で、救貧・防貧、さらには日本における「協同組合の父」として助け合いの社会づくりに尽力された活動家です。こくみん共済 coop、生協、労働金庫などの協同組合設立の基礎を築き上げました。仕組み作りと実践がともなった功績を賀川記念館 西顧問から講演を受けました。

【講演Ⅱ】労福協活動紹介「2030 年ビジョン」～静岡県労福協 鈴木専務理事より、労福協の理念と 2030 年にめざす社会像「人と人とのつながりが大切にされ、地域の中で安心して働きくらす持続可能な社会」の具体的な静岡県内での活動として「つながる仲間ミーティング」が始動していることの紹介がされました。労福協の活動が、会員内の相互交流に留まらず、地域で活動している NPO 団体などと連携し、未組織の人たちも含めた地域社会が、豊かで幸せな生活が送れることを目指している活動であるとの説明がされました。そのためにも各事業団体の利用の拡大の必要性もあわせて説明がありました。

【分散会】～4 グループに分かれて、講演Ⅰ、講演Ⅱから「伝えたいこと」「実行してみたいこと」の意見交換を行いました。歴史を学ぶ大切さ、教育・目的として体感したことを行動に移していく重要性などを共有しました。2 日目バスの移動中に各グループからの代表者から報告がされました。



2 日目（11 月 20 日）北淡震災公園

【講演】震災の語りべ～阪神・淡路大震災の経験と教訓を語り部として活動されている米山（こめやま）総支配人から講演を受けました。自然災害の防災は困難であるが、減災は可能であると、家具の転倒防止・窓ガラスの飛散防止・災害用伝言ダイヤル（171）の利用など具体的な対策が紹介されました。ひとつの想定に縛られず、その状況下で最善の避難行動をとり、「自分の命は自分で守る」ことが大切であると教訓として語られました。

【見学】野島断層～地震による地面のズレ、建物家屋のひび割れ、傾きなどから、地震のエネルギーの大きさを体感しました。



参加者からは今回の経験を踏まえ、支え合うこと、助け合うこと、つながることの大切さを学び、活動の継承、不易と流行を心にとらえて活動に取り組む、言うだけでなく実行することの大切さを訴求するなど、多くの感想を寄せてもらいました。今回の体験が伝播されることを期待します。



冬休み 子ども食料支援の活動

2023年12月に3年目の取組みとなります「冬休み子ども食料支援」の活動を行いました。学校が休みとなり給食が無い冬休みの期間、そしてクリスマス・お正月と1年の節目を迎えるこの期間にひとり親のお子さまがいるご家庭へ食料支援活動を行いました。

昨年来の物価高騰は加速度的に進み、低所得世帯割合の多いひとり親のご家庭の暮らしは厳しさを増しています。

ひとり親家庭への支援活動をしている「静岡県ひとり親福祉連合会」(前 静岡県母子寡婦福祉連合会)、「シングルペアレント101」と連携して、専用段ボール箱に詰め合わせて、食料支援を希望しているご家庭へ配付する活動を行いました。

食品はクリスマス、お正月にあたたかな食事を楽しんでいただける品物を「ユーコープ」で取り扱っている食品の中から選定し、提供しました。

12月9日・10日に食品の箱詰めから梱包、配送を、「静岡県ひとり親福祉連合会」、「ユーコープ」、「静岡県労働者福祉基金協会」、「静岡県労福協」のスタッフ、職員の方々の協力を得て行いました。

配付にあたっては、静岡県ひとり親福祉連合会、シングルペアレント101のそれぞれの担当者が、お子さんと一緒に来る親御さんに困りごとは無いかなど個別に声掛けをしながら、手渡すようにしていました。

2024年が良き年となりますように。



フードバンクふじのくに活動報告

日頃よりフードバンクふじのくにの活動に対するご支援をいただき、誠にありがとうございます。

今回は2023年夏のフードドライブのご報告をさせていただきます。

8月の1ヶ月間、県内331箇所の食品回収ボックスを設置し、集められた食品の量は13.9トンとなりました。皆さまから寄贈いただいた食品は、フードバンクふじのくにの役員選出関連団体(静岡県労福協、静岡県生協連、静岡県福祉基金協会、連合静岡、静岡ろうきん、こくみん共済coop)の役職員の方を中心に75名(134名)のボランティアさんのご協力のもと、無事に仕分けおよび倉庫への格納作業を行いました。

今回のフードドライブ仕分け作業では、初の試みとして「親子仕分け体験会」を開催し、8名のお子さんが参加してくれました。なかには、熱心にメモを取り、フードバンクの活動に積極的に関わってくれるお子さんもいました。

冬のフードドライブは1月末まで展開中です。

回収フードボックス設置拠点は二次元コードあるいはフードバンクふじのくにホームページから検索いただけます。

食品寄贈・ボランティアのご協力、今後ともぜひよろしくお願い致します。



つづけるSDGs はじめるSDGs



「持続可能な社会のために
ナマケモノにもできるアクションガイド」
(国連広報センター)にある行動例にあわせて、
読者の方から投稿いただいた取組みを紹介します。



【読者の方からのご紹介】
◆静岡市 うらら さん(ニックネーム)
備忘録は紙を使用せず、スマホ機能の「リマインダー」
「メモ」を利用します。



【読者の方からのご紹介】
◆静岡市 N.N さん
フードロスのため残った給食を食欲旺盛チームで食べ切る。古いシャツを雑巾にする。雨水をためて、カメ小屋の掃除に使う。上履きを洗うときは水を出しっぱなしにしない。



【アクションガイドからのご紹介】
レストランに行ってシーフードを注文したら必ず、「サステナブル・シーフードを使っていますか?」と聞いてみて!あなたが海にやさしいサステナブル・シーフードを求めていることを、行きつけの店に知らせてあげよう。



【読者の方からのご紹介】
◆静岡市 E.N さん
災害時の保存水はラベルレスを選ぶ。冷気の気になる窓には緩衝材を貼る。プラスチック段ボールを立てかけて無駄に暖房を使わないようにする。暖房をつけるほどでない時はホッカイロ利用。



あなたが取り組んでいる
身近なSDGsの活動をご紹介します。
寄稿いただいた方の中から掲載させていただいた
方に粗品をプレゼントさせていただきます。

応募要領

あてはまると思われる「レベル番号(1~4)」と
<アクション>(40文字程度)をハガキ・FAX・
e-mail のいずれかで応募ください。掲載にあ
たっては、市町村名とイニシャル(あるいはニッ
クネーム)で紹介させていただきます。

■締切日 2024年2月16日(金) [消印有効]

■記載項目 ①お名前②電話番号③郵便番号と住
所④「レベル番号(1~4)」⑤<アクション>⑥
ニックネーム

応募先 〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110

アクション、レベル番号はメッセージに
お願いします。



応募する
をクリック

E-mailは労福協ホームページの
「応募する」をご利用ください。

ありがとう！^{ダブル}
預け入れW
キャンペーン

受付総枠
160億円
※付随する条件あり
※本キャンペーンは
終了となります

〈静岡ろうきん〉にいただいた
たくさんの応援に感謝を込めて

定期預金のお預け入れ金額100万円を一口として
VJAギフトカード1,000円分
【最大お一人様10口10,000円分】

さらに本キャンペーン合計預入金額500万～1,000万円の場合
VJAギフトカード2,000円分
合計最大12,000円分をプレゼント!!
【お一人様あたり】

期間：2024年
1/4(木)～
3/29(金)

※VJAギフトカードイメージ

期間中、以下の対象資金で定期預金をお預け入れいただいた場合、特典をプレゼントいたします。

対象者 (静岡ろうきん)の会員に所属される個人の方と、そのご家族にご利用いただけます
※ご本人さま名義のみのお取扱いとなります

対象資金 1)他金融機関からの預け替え資金(当会庫の普通預金口座にある6ヶ月以内にご入金いただいた資金を含む)
2)当会庫にてお預けいただいた、個人向け国債満期償還金および投資信託解約金
3)当会庫(当会庫普通預金口座)にある受取から1年以内の資金を含む

対象預金 ●お預け入れ期間1年：「スーパー定期」または「大口定期」
●お預け入れ期間3年・5年：「スーパー定期」(優利)

特典 ●お預け入れ期間3年・5年選択時に1,000万円以上のお預け入れの場合は、お預入れ額を分けてお申込みください
●お預け入れ金額100万円を1口として、1口につき1,000円分のVJAギフトカードを満額(最大10口10,000円分まで)
●キャンペーン期間中の合計お預け入れ金額500万円～1,000万円の場合、上記に加えて一人あたり2,000円分のVJAギフトカードを満額

期 間 2024年1月4日(木)～3月29日(金)

【ご注意事項】 ●ATM、ろうきんダイレクト(インターネットバンキング)にてお預け入れいただいた定期預金は対象外となります。本キャンペーンをご利用の場合には、お近くの(静岡ろうきん)窓口または担当の職員へお申し出ください。 ●エース預金、財形貯蓄は対象外となります。 ●定期預金の詳しい説明書は、営業店窓口にご覧いただけます。 ●当会庫の利率により、お客さまへ事前に関知することなく本キャンペーンの取扱いを終了する場合がございます。

「特別金利定期(1年・3年・5年)、退職金専用定期(3年・5年)への
お預け入れなら店頭表示金利に金利を上乗せさせていただきます！」

「特別金利定期」の
詳細はこちら

「退職金
専用定期」の
詳細はこちら

いつもお世話になります。
静岡ろうきん

お気軽にお問合せください！
静岡ろうきんお客様サービスセンター
平日9:00～18:00 フリーダイヤル
0120-609-123
※営業時間ガイダンス番号「3」を選択ください

静岡県生活協同組合連合会の活動をお知らせします

お茶の効能を学んでおいしく飲み比べ！ くらしに役立つセミナー開催

くらしに役立つセミナー「お茶のおいし～い話」を開催し、静岡県内から 47 名が参加しました。静岡県立大学付属茶学総合研究センター長でお茶の専門家、中村順行先生を講師に、お茶の飲み比べをしながら、お茶の成分や効果・お茶に合うお菓子の話など、クイズを交えながら 1 時間半のセミナーでした。

また、健康数値を測定できる機械を 4 種類ロビーに設置し、セミナーの前後で参加者に体験していただきました。野菜が十分とれているか、血管年齢は？など、興味をもった参加者が次々に訪れて測定していました。JA 経済連のご協力のもと、日本茶インストラクターによるおいしいお茶も振舞われ、参加者からは「健康測定器をいろいろ体験でき、おいしいお茶の試飲もできてお茶の知識も増えて、大変満足しました」と声が寄せられました。



お茶のさまざまな効能を知ることができました

夏季フードドライブの仕分け作業に 子どもも参加しました



親子で仕分け作業。ミニ学習会にも参加しました

フードバンクふじのくにとの協力で、通算 19 回目となる夏季フードドライブを開催しました。会員生協ではユーコープ 17 店舗、県労済生協 4 店舗、浜北医療生協 1 カ所でフードドライブに取り組みました。9 月 7 日(木)～11 日(月)の 5 日間実施され、集まった食品の種類別仕分け作業には静岡県生協連および会員生協より、のべ 36 名(ユーコープ=15 名(うち子ども 3 名)、県労済生協=8 名(うち子ども 1 名)、パルシステム静岡=2 名、県生協連=11 名)が参加しました。

9.23 焼津行動に参加しました

1954 年 3 月 1 日、南太平洋ビキニ環礁でアメリカが行った水爆実験で焼津のマグロ漁船第五福竜丸が被爆をしました。その無縁長だった久保山愛吉さんの 69 年目の命日となる 9 月 23 日、焼津行動が行われました。焼津駅から浜当目の弘徳院まで参加者約 100 名が墓参行進し、久保山さんの墓前に献花しました。静岡県生協連から、会長・専務理事をはじめ、会員生協のユーコープや浜北医療生協から多数参加しました。

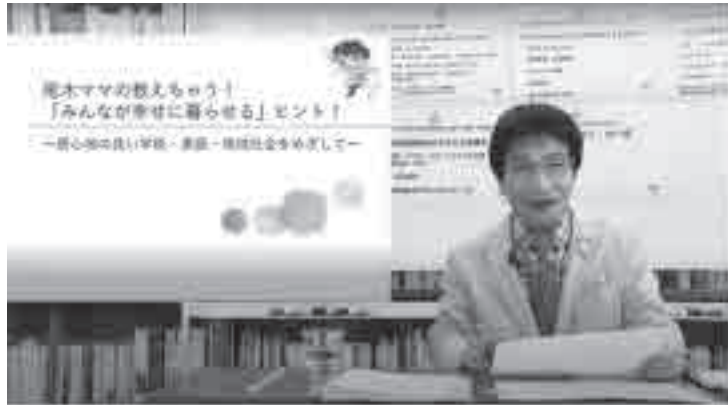


一刻も早く核兵器をなくしたい！の願いを胸に行進しました

ALWF 福祉とくらしのセミナーを開催しました

ALWF 福祉とくらしのセミナーが 10 月 26 日から 1 ヶ月の期間限定オンデマンド配信で行われました。

講師は教育評論家の尾木ママこと尾木直樹さん。子どもを取り巻く環境の変化や、コロナ禍が子どもに与えた影響などご説明いただき、地域の活動に子どもの視点を入れる重要性などについて話されました。「大丈夫？」ではなく「どうしたの？」と声をかけることや、笑顔で接することなど、会社や家族など身近なところから取り組めるヒントをいただきました。視聴希望者から事前にたくさんの質問が寄せられ、その質問にもお答えいただきました。「上の子と下の子との関係性をよくするには、上の子をたくさん褒めてあげるとよい」、「集団の中では、大勢の前で褒めることは避けた方がよい」など具体的なアドバイスをいただきました。視聴申し込みは 362 人でした。



ALWF ゼミ・マネージャー、リーダー、ステップアップの 3 コースを開催しました

福祉基金協会では、11 月に福祉事業団体の役職員に向けた 3 つのセミナーを開催しました。

それぞれの階層別のテーマに沿って学びを深めました。

●11/4 ゼミ・マネージャーコース（幹部役職員対象） 参加者 49 名

講演テーマ：「社会的処方～地域のつながりで人を元気にする方法」

講師：西 智弘氏（医師・一般社団法人プラスケア代表理事）

病気の時にお医者さんが薬を処方するように、孤独を感じている人などを社会資源とつなげることで元気にする「社会的処方」について、具体的な事例を交えながらわかりやすくお話いただきました。



ゼミ・マネージャーコース
西講師

●11/9 ゼミ・リーダーコース（リーダー職員対象） 参加者 39 名

・「静岡県労働者福祉運動小史講師団」メンバーによる「自主福祉運動の歴史に学ぶ」

講師：芦川 和人氏

・「静岡労金会員講師団」メンバーによる「労働組合と福祉事業団体～リーダーに期待するもの～」

講師：ヤマハ発動機労働組合 副中央執行委員長 永井 新次氏

・ファシリテーション講座

講師：日本ファシリテーション協会 フェロー 鈴木 まり子氏

●11/16 ゼミ・ステップアップコース（入職 2 ～ 5 年生を対象） 参加者 21 名

・「静岡県労働者福祉運動小史講師団」メンバーによる「自主福祉運動の歴史に学ぶ」

講師：戸倉 亨氏

・「静岡労金会員講師団」メンバーによる「労働組合と福祉事業団体～リーダーに期待するもの～」

講師：特種東海製紙労働組合 中央書記長 大塚 信晃氏

・プレゼンテーションとグループワーク



ゼミ・リーダーコース
永井講師



ゼミ・ステップアップコース
大塚講師

●「ALWF(アルフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先

公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWF ロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



浜 松

円満な相続 ～相続相談の現場からお伝えしたいこと



【日 時】2/17（土） 10:00 ～ 11:30
【会 場】浜松労政会館
【募 集】50 名
【参加費】無料
【申 込】電話・FAX・QR・ホームページより
【講 師】小楠 展史 さん（司法書士）

ライフサポートセンターしずおか西部事務所
TEL：053-466-6307 FAX：053-466-6273



お申し込み

静 岡

「社会的処方」とは ～まちとのつながりで人が元気になる方法～



【日 時】3/9（土） 13:00 ～ 15:00
【会 場】ALW F ロッキーセンター（静岡県勤労者総合会館 3 階）
【募 集】50 名（申込先着順）
【参加費】無料
【申 込】電話・FAX・QR・ホームページより
【講 師】西 智弘 さん（一般社団法人プラスケア代表理事）

川崎市立井田病院腫瘍内科部長。2017 年一般社団法人プラスケアを立ち上げ「暮らしの保健室」「社会的処方研究所」の運営を中心に地域での活動に取り組む。

ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL：054-270-3963 FAX：054-272-0014



お申し込み

静 岡

テレビ寺子屋公開録画



【日 時】4/20（土） 13:15 ～ 15:15
【会 場】あざれあ
【募 集】250 名（申込先着順）
【参加費】無料
【申 込】電話・FAX・QR・ホームページより
【講 師】渡部 陽一さん（戦場カメラマン）

ライフサポートセンターしずおか中部事務所
TEL：054-270-3963 FAX：054-272-0014



お申し込み

《ご案内》お申込の際は、講座名・名前（ふりがな）・電話・住まい（〇〇市・町）・年齢（〇〇歳代）等をお知らせ下さい。
お申込み・お問い合わせは平日 9 時～ 17 時で受け付けます。

暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索



日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

- ★暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
（弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO 団体等）
- ★相談は無料
- ★県内 6 箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル
受付は平日
9:00～17:00

東 部：055-922-3715 西 部：053-461-3715
中 部：054-273-3715 中東遠：0538-33-3715
しだはいばら：054-646-6055 岳 南：0545-51-3715



静岡ユニオントラベルに ご相談ください!

ご予算・ご要望等、お気軽にご相談下さい。見積もりから予約・当日の段取りまでお手伝いします。

団体旅行 旅 宿泊会議 レク・行事 視察研修

旅行プラン宿泊先手配

団体旅行 宿泊プラン 受託取扱 企画旅行 ANA JTB

ギフトカード
三井住友カード VJAギフトカード
UCギフトカード
ジェフグルメカード
QUOカード
リンネルカタログギフト

ネットでカンタン!
旅のご予約はこちら

お弁当手配
東海軒 竹酔
しずきゅう 自笑亭
天神屋 竹泉

チケット手配
イベントチケット
演劇・コンサート

損害保険
自動車保険 火災保険
傷害保険
レクリエーション

(株)静岡ユニオントラベル
〒422-8087 静岡市葵区南町11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)
FAX 054(203)6878
http://www.union-travel.co.jp

誰でも気軽に参加! 第19回 チャレンジ川柳

「ろうきんグリーン友の会県連絡会」・「静岡県退職者福祉協議会」共催、
【ライフサポートセンター友の会】協賛で、川柳の募集を行います。

募集期間 2024年 1月15日(月)～2月16日(金)
応募規定 <ろうきん>や<こくみん共済 coop>にお取引のある方であれば、
どなたでも参加できます。ただし、お一人様一首、未発表のものに限ります。
応募方法 応募用紙に記入して、
①静岡県労働金庫本支店に備え付けの応募箱に投函または窓口に提出
②ライフサポートセンター友の会事務局宛てに郵送
〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 4F

賞と賞品
最優秀賞 1点 1万円相当の商品券
優秀賞 5点 5千円相当の商品券
入選 数点 3千円相当の商品券
佳作 数点 千円相当の商品券

★応募作品は、外部の有識者による審査会にて、厳正に審査致します。
★入賞作品の著作権は「ろうきんグリーン友の会県連絡会」「静岡県退職者福祉協議会」に帰属するものとします。
★入賞作品ならびに入賞者は、ライフサポートセンター友の会・ホームページ、次号会報にて公表します。
★最優秀賞ならびに優秀賞は、表彰式を行います。入選、佳作者は賞品の発送をもって表彰に代えさせていただきます。
★応募者の個人情報は、入賞者への賞品の発送及び本件に関する諸連絡にのみ使用させていただきます。

お問合せ先 ろうきんグリーン友の会県連絡会事務局・静岡県退職者福祉協議会事務局 ☎054-275-1388
協賛 ライフサポートセンター友の会
後援 静岡県労働者福祉協議会・静岡県労働金庫・こくみん共済 coop静岡推進本部

「勘(かん)」
新年川柳のお題は

チャレンジ川柳の募集で～す
ユーモアに風刺をきかせ、
そしてホロリ
そんな作品募集中!

小笠南地区退福共 労福協 交流親睦グラウンドゴルフ大会

■開催日 2023年10月22日(日曜日) ■会場 菊川市 小笠グラウンドゴルフ場

コロナ感染症による活動自粛も緩和される中、「会員拡大キャンペーン」の一環として、小笠南地区労福協・退福共との共催で【交流親睦グラウンドゴルフ大会】を開催しました。コロナ禍の3年前から始めた大会ですが、3回目となった今回は、現役労福協の皆さん、現役を退職された方、そして退福共会員の総勢72名の方に参加いただきました。初めてグラウンドゴルフクラブを持つ孫のような若者(最年少22歳)には「こうして打てば」、「ああして打てば」と「じいじ、ばあば」(最高齢85歳)がお節介をやいても、終わりごろには上達の速さに翻弄されながら、それでも年の功を発揮して、腕の見せ所ではホールインワンでお返しを!! 表彰式では上位5位までに労福協会員1名が加わり、和気あいあいな楽しい時間を過ごしました。こうした活動もあり、今年度会員は新規加入者5名を数え、目標の7名にあと一息の段階まで来ました。

会員募集

笑顔になれる
交流できる
健康になれる
さあ あなたも一緒に

運動継承

事業団体職員・労福協役員へ



ミズタニ

マサハル

水谷 正治 氏

静岡県労働金庫で理事、総務委員長、研修講師団長の要職を経て、全国労働金庫会員研修中央講師団講師としても活躍される。連合静岡では浜松地協事務局長、議長を歴任。労福協関係では浜松地域労福協事務局長の職に就く。その後、全労済静岡県本部理事長（現こくみん共済 coop 静岡推進本部長）として、7年間理事長を務め、この間、静岡県労福協副会長にも就き、2010年に退任。

前号に続き、お引き受けした講演会の内容の概要をお伝えします。

事業団体の労働組合の合同研修会（2010年7月）時に次代へのメッセージ等をとの依頼を受けての講演会。

労働組合の会合時には冒頭「ご苦労様」の言葉で始まることが多いが、最初に聞いた時や言う側になった時にも自分自身としての違和感は強かったです。「お集まり頂き有難うございます」が普通の言い方だと解釈していました。結局の所、話す側も聞く側も内容は互いの総合生活の向上に資する話、だから互いの為の話！と云う事で有るので「有難う・・・」ではなくて「ご苦労様」なんだと自分を納得させたことを思い出しています。

さて、人は一生学びの姿勢を持ち続ける事が大事と言われる。幕末の学者が『少にして学べば則ち為す事あり、壮にして学べば則ち老いて衰えず、老いて学べば則ち死して朽ちず』それぞれの年代での学びは決して無にはならない。と唱えたそうです。

又、江戸期の学者は『今日一文字を覚え明日一文字を覚える、久しかれば博学なり』そして、『この秋は雨か嵐か知らねども今日の務めの田草取るなり』という句も有ります。このような色々な言い方の中から自分の糧になりそうなものを探すのも意義あるかもですね！

さて、労金も全労済（現：こくみん共済 coop）も50年に渡って継続出来ています。決してガツガツと拡大や利潤の追求をしてきた訳でもないのに・・・。改めて関わってきた人達に敬意！しかしこれからは決して楽観視は出来ません。事業の対象の人口も勤労者も減少のトレンドへ、そして労金・労済の存在意義を知らない人々からは民間の同業他社の一つと見られがち等々。且つ生成発展を目指して、民間企業のように海外展開も出来ません。どうしていくか、先ずは全国の職場の津々浦々まで浸透度合いを高めるべく一層の奮闘が肝要！

そして更なる生成発展へ向けてこれから大切になってきそうな事として、

○ 圧倒的な商品力の追求＝ハード面＋ソフト面＋人の質＋組織の質

○ アジャスト力＝世の中の状況と照らし合わせて、修正・排除していく事の常時検証と実践

○ ジョイント力＝労金・労済の連携の一層の強化。発足の原点や経緯や理念、からすれば必然性は強い。互いに社会的にどういう存在を目指すのか、そしてどう在りたいのかの確立努力を！！

終わりにあたって、

『貴方の仕事は何のために・・・？ 次の3つの業（なりわい）のどれに？』

「生業の為」と云うなら、食べて生きていく手段として必死に働き生活し続けているか！

「労働の為」と云うなら、人生の限りある時間を切り売りして、ただひたすらに働き続けるか！

「天職の為」と云うなら、与えられた或いは求めたものとして使命感や心の震えを覚えながら働き続けていく！！

どこに依拠して働ければ幸せか・・・。天職として感じながら働ければ最高に幸せな事！！

思いを持って『一途に一本道一途に一つの事』

悩み、苦しい局面になっても『たとえ迷子になっても道順を聞けない人間になるな』

◎ 人の幸せ創り、社会の幸せ創りに深く関与している皆さん故、何はともあれそこで働くひとり一人が幸せに！！が大前提。明るく元気にご奮闘を！！

人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.51

ヒグチ

樋口

ゴウ

剛

小笠南地区労福協／事務局長
スズキ労働組合 大須賀支部／支部長

- ①趣味：F1観戦、ゴルフ、ツーリング
- ②モットー：割り切って生きる事
- ③最近感動したこと：中学校に入学した次男が吹奏楽コンクールで演奏している姿を見たとき
- ④最近失敗したこと：減量



みなさん、こんにちは。小笠南地区労働者福祉協議会で事務局長を仰せつかっております、スズキ労働組合大須賀支部の樋口 剛（ひぐち ごう）と申します。私は、2023年10月より事務局長を拝命し三役として労福協の活動に参加するようになりましたが、活動自体は2ヶ月しかたっており、他の幹事さんについていくので精一杯で、日々勉強の毎日です。

今回、私の元にリレートークの寄稿の話が届きましたので、少し私事でエピソードを交えて書かせていただきたいと思います。私の生まれは静岡市で、高校卒業まで過ごしていました。

高校卒業と同時にスズキ株式会社に入社し、磐田工場完成組立課に配属となりました。配属後は[ジムニー・エスクード]ラインでシャーシにエンジン搭載する作業に従事しました。当時は小型4WD先駆けと言われているエスクード、軽4WDのジムニーが売れていていました。しかしながら私はスポーツカーに興味があったため、N社の2ドアクーペを購入するためお金を貯めていました。そして頭金が貯まり、ローンを組む際に初めて「ろ

うきん」でお借りして購入することができました。「ろうきん」との付き合いはここから始まっています。そこからは20数年磐田工場で勤務していましたがジムニー・エスクードラインの閉鎖に伴い他工場へ異動となり、大須賀工場配属となりました。大須賀工場での期間はまだ5年と短かったのですが、労働組合へ異動の話があり引き受けた次第であります。そして小笠南地区労福協での活動に繋がっております。初めは「労福協って何をやる？」というのが正直な思いでした。しかしながら労福協主催グラウンドゴルフや御前崎市「久々生（くびしょう）海岸清掃」を通じて、今まで感じる事、思うことがなかった事に気づきを与えてくれたと思っています。これからも様々な催しを通じ、人々のつながりを感じながら楽しく活動できたらいいなと思っております。最後になりますが、今後も勤労者が少しでも生活しやすくなるように、組合役員として地域の皆様に寄り添い、役員と力を合わせていきたいと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

浜松市労福協

「はままつ労福協まつり」を開催

10月15日(日)浜名湖ガーデンパークにおいて、第38回はままつ労福協まつりを開催いたしました。コロナ感染症の5類への引き下げもあり、4年ぶりとなる制限や規制のない中での開催となりました。前日からの雨も心配されましたが、オープニングセレモニーまでには天気も回復し、ステージでは記念式典を執り行い、スイングパークジャズオーケストラの演奏や、武藤会長はじめ来賓の皆様のテープカットでまつりがスタートとなりました。来場者数については、朝方の雨の影響もあってか午前中の出足は鈍ったものの、合計では13,728人という大変多くの皆様にお越しいただきました。

本部テント前では「フードバンクふじのくに」のフードドライブ受付、福祉チャリティー募金を展開し、多くの皆様にご協力いただきました。11月15日には浜松市役所を訪れ、武藤会長より鈴木健康福祉部長に目録を手渡し、浜松市友愛の福祉基金へ寄付させていただきました。今回は297,689円の善意が寄せられ、「浜松市友愛の福祉基金」と「フードバンクふじのくに」にそれぞれ277,689円、20,000円の寄贈をいたしました。皆様のご協力に感謝申し上げます。

会場内はイベント広場にステージを配置した他、例年好評をいただいている木工教室も体験学習館内で実施する等、会場レイアウトを一部変更いたしました。

一般商店30店舗・労働組合模擬店40店舗、合計70店舗の露店が並び、まつりの雰囲気盛り上げるお力添えをいただき、食べ歩きや射的、ますのつかみ取り等で来場者の方々にお楽しみいただきました。昨年に引き続きステージでの高校生ダンスショーやTAKEパトンスタジオのパフォーマンス、芝生広場のラダーゲッターやモルックアウト、ダーツボール、また木工教室やバッテリー

カー等も、お子様連れのご家族をはじめ多くの方楽しんでいただきました。

大きな事故もなくまつりを開催できたことは、来場者の皆様をはじめ、まつり運営に関わってくださった全ての方々のご協力の賜物と感謝しております。今後も労福協まつりが、皆様に楽しんでいただけるイベントとなるよう、また勤労者と市民のコミュニケーションの場として盛大に開催できますよう、役員・スタッフで盛り上げて参りましょう。引き続き、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げ、報告とさせていただきます。



浜北天竜北遠地区労福協

「親子ふれあい大会」生き物探しポイントラリー」を開催



9月3日(日)静岡県立浜北森林公園内にて「親子ふれあい大会」生き物探しポイントラリーを開催しました。昨年度に続き2回目の開催です。木に囲まれ鳥や虫の鳴き声が聞こえる中、親子で生きものや植物を探しながら、難易度に応じたポイントを集めてゴールを目指しました。当日は、25名の親子にご参加頂きました。途中、スタッフから出されるクイズに答えながら進みます。暑い中、ゴール時点で少し疲れが見える方もいらっしゃいましたが、子ども達は元気いっぱいでした。見つけたものを嬉しそうに報告してくれるお子さんもいて、「とても癒された」と感想を寄せて頂いたスタッフの方もいらっしゃいました。ウォークラリー終了後は、シダの葉で作った飛行機を飛ばしたり、まつぼっくり釣りのゲームを楽しみました。「お家に帰ってからも遊びたい!」とまつぼっくりをたくさんお持ち帰り頂いた親子もいらっしゃいました。ゴールした後、ポイントラリーで集めた点数、クイズ、ゲームの得点を合計し、合計点に応じて景品と交換することが出来ました。朝からお昼までのイベントでしたが、家族が笑顔で過ごすことが出来ました。

また当日はフードドライブを実施しました。食品を提供していただける温かい心遣い大変感謝しております。

「幸せを支え合う社会」の実現のために福祉基金協会ではNPO団体との新たな活動を模索しています。労福協会員の皆様にNPO組織をより身近に感じていただくために、中間支援団体の紹介に基づいてNPO団体の活動を労福協だよりに掲載しています。

昆虫食倶楽部(浜松市)

みなさんは昆虫を食べたことがありますか？

昆虫食倶楽部では、身のまわりの自然の中で生息している生き物を参加者のみなさんとつかまえ、一緒に料理をし、最後においしくいただく「とって食べる」というイベントを開催しています。セミやバッタなどの昆虫だけでなく、ヨモギやセリなどの野草、ハゼやテナガエビといった魚介、また、ウシガエルやアメリカザリガニなどの外来種などをもって食べています。自然や食べ物に対する見方が変わる体験だ、と好評です。

外来種を食べるイベントから派生して、佐鳴湖でのミシシippアカミミガメ(条件付き特定外来種)の駆除を中心とした、外来種対策活動にも力を入れています。7年間で約1,400匹のアカミミガメを駆除した他、アレチウリ、オオキンケイギクなどの駆除も成果が見えてきました。

そして、「外来種はなぜ駆除しないといけないのだったけ?」という疑問を発端として、生物多様性の考え方を体験しながら学ぶ「ガチ!生物多様性塾」を始めました。フィールドワークや講義に参加してもらった上で、そこで何を感じたか、考えたかを伝え合うグループディスカッションを大事にしています。

イベントの予定はブログで告知しています。ご参加お待ちしております。

ブログ <https://torutabe.hamazo.tv/>



昆虫食倶楽部(浜松市) 代表 夏目 恵介

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主催	備考
1月	13	土	9:15	清水地区労働団体役員合同セミナー	清水テルサ6階	会員役員	清水地区労福協 連合静岡地協	第1部:セミナー(外部講師) 第2部:意見交換会
	17	水	受付 17:45	チャリティ 親睦ボウリング大会	ブラザアピアボウル	地区労福協会員 1チーム4,000円	静岡地区労福協	お問合せ先 静岡地区労福協 ☎054-269-4628
	17	水	18:00	ボウリング大会	浜岡グランドボウル	地区労福協会員 1チーム5,000円	小笠南地区労福協	お問合せ先:小笠南地区労福協 ☎0537-28-9566(火・水・木9:30~14:00)
	18	木	18:30~ 20:00	浜松市労福協生活支援セミナー [天達流 異常気象への備え方]	アクトシティ浜松 コンGRESセンター4F	労福協会員 浜松市民	浜松市労福協	講師:天達武史氏 共催:浜松市
	26	金	18:30	新春落語	島田市プラザおおりのホール	無料 整理券が必要	島田榛北地区労福協 島田榛北勤労者福祉共済会	お問合せ先:島田榛北地区労福協 0547-36-7371(月・水・金 9:00~14:00)
	27	土	10:00	退職準備セミナー	掛川市生涯学習センター	なし	東遠地域労福協	共催:ろうきん掛川・小笠支店
	30	火	18:00	三島地区労福協長泉支部 ボウリング大会	ジョイランドボウルみしま	会員一参加費あり	三島地区労福協長泉支部	お問合せ先:三島地区労福協長泉支部 ☎055-955-7670(月・水・金10~14時)
2月	1~29			生活支援カンパ取り組み		浜松市労福協 会員対象	浜松市労福協	文具:児童養護施設へ寄贈/食品:フードバンクへ寄贈
	1	木	未定	掛川市労働問題懇話会	掛川市役所		東遠地域労福協	
	3	土	受付 9:00~9:40	静岡再発見の旅 [いちご狩り(おみやげ付き)ツアー]	いちご狩りパーク &いちごカフェ久能屋	大人(中学生以上)1,000円 小人(4歳~小学生以下)500円	静岡地区労福協	参加者は静岡地区労福協会員および会員の家族であること お問合せ先:静岡地区労福協 ☎054-269-4628
	5	月	18:00	勤労者スキルアップセミナー	三島商工会議所 4階大会議室	会員一無料	三島地区労福協	お問合せ先:三島地区労福協 ☎055-955-7670(月・水・金10~14時)
	17	土	未定	若者交流研修会	未定	会員 未定	東遠地域労福協	



読者のページ

■いつも拝見しております。幅広い世代の活動状況を知ること、とても微笑ましく思います。私自身もフードバンク活動に参加しました。前回よりも少なくなっていることを知り、また参加するときには多めに持って行きたいと思いました。運動継承の贈る言葉では、それぞれの言葉の意味を改めて考え、知ることができました。ありがとうございました。 富士市 望月様

■＜贈る言葉＞「空に届くまで私の限界は無い」いい言葉だと思いました。 藤枝市 横井様

■水谷さんの贈る言葉に共感しました。世界で起きている紛争も、経済戦争も、自分や自国のために、相手を追いやっていますね。自分も相手も含めたみんなのために行動を起こせないものかと考えさせられました。地球はかけがえのないみんなのものです。これから生まれてくる全ての生き物の大切な惑星ですから。 焼津市 飯塚様

■いつも休憩時間に拝見しています。引き続き、色々な紹介をしてくださると知るきっかけにもなりますので、うれしいです。 浜松市 間瀬様

■ヒロシマ平和の旅が復活したこと、うれしいニュースです。ウクライナ、ガザ等の事態に心を痛めています。平和活動、これからも大事にしたいです。 賀茂郡 金刺様



労福協のホームページ

*クイズの応募やご意見等の投稿ができます

<https://shizuoka-rofukukyo.jp>

検索サイトはこちら

静岡県労福協

検索

労福協のブログ

*営業日は毎日アップしています。
検索サイトはこちら

こちら黒金町

検索



あなたも労福協だよりにご意見、ご質問をお寄せください。掲載させていただいた方には粗品をプレゼント!

あなたも

QUOカードを ゲットしよう!

ホームページからの
応募も可能です

答えをA・B・Cの中から選んでいただき、ハガキ・FAX・E-mailの何れかでご回答ください。正解者の中から、抽選で5名様にQUOカードを差し上げます。また、ご意見・ご感想等をお寄せいただき、掲載させていただいた方にもQUOカードをプレゼントします。

- 締切日 2024年2月16日(金)まで[消印有効]
■記載項目 ①お名前 ②電話番号 ③郵便番号と住所
④クイズの答え ⑤メッセージ

応募先

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1
「県労福協だより編集係」FAX 054-273-3110



クイズの答えはメッセージにお願いします。

応募するをクリック

E-mailは労福協ホームページの「応募する」をご利用ください。

応募総数47通の内、正解者の中から抽選した結果下記の方々が当選されました。おめでとうございます。

クイズ 前回の答え

- (1) A : 6地区
(2) A : 赤ずきんちゃんのおもしろ農園
(3) A : 己(おのれ)

当選者

- 富士市 後藤様
○富士宮市 渡邊様
○静岡市 宮本様
○掛川市 川下様
○浜松市 夏目様

裾野地区労福協事務所の紹介

・住所: 裾野市佐野90-8 ビューコート久保式番館102
・電話: 055-919-2996 FAX: 055-919-3087
・所在地案内: 裾野駅から県道394号線を北へ車で約5分(駐車場の有無)駐車場4台
・事務所の開いている曜日:
日の月・水・木曜日(来所の際は事前にご連絡ください)
時間: 9:00~13:00
県道より西側に入った静かな場所に位置しています。近くにホテルやコンビニエンスストアがあり、国道246号線へのアクセスもスムーズです。



マイカー共済

自動車総合補償共済

保障点検・見直しで
可処分所得UPしませんか?

こくみん共済 NEWS
1823A005

掛金見積もり方法



「車検証※」と「保険証券(共済証書)」の写しを 所属団体またはこくみん共済coopにご提出ください。



※電子車検証(A 5サイズ)をお持ちの場合は「自動車検査証記録事項」の写し

後日お見積もりをお渡しします!

お見積もりは
¥0

たすけあいの輪をむすぶ

こくみん共済

公式アプリができました。

いつでもどこでもアプリで便利に

生活に役立つコンテンツや便利な機能満載!
社会活動への参加やお役立ちコンテンツも!



アプリのインストール、
詳細はこちらをチェック!

こくみん共済 アプリ

お問い合わせ
はこちら

こくみん共済 coop 静岡推進本部(静岡県労働者共済生活協同組合)

■東部支所 055-923-1755 ■中部支所 054-254-3312 ■西部支所 053-453-5888

平日 9:00~17:00(土・日・祝日、12月30日~1月3日は休業)

たすけあいから生まれた
保障の生協です

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住地または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。



お役立ち情報満載!! 今すぐフォローしよう!

@Rokin_Shizuoka

静岡ろうきん

公式

(Twitter)

フォローは
こちら➡



静岡ろうきん

- ◆ イベントやキャンペーン情報
- ◆ 店舗のお役立ち情報
- ◆ 最新の商品情報
- ◆ 日々のつぶやき etc..





© 2023 SANRIO CO., LTD. 著作権 (株)サンリオ

静岡ユニオントラベル 特別前売eチケット販売のお知らせ

スマートフォン上で発券から入場まで可能な、
お得で便利なeパスポートです。

対象期間 2024年 **2/29** (木) まで有効

※休園日、不定休

詳しくはサンリオピューロランドのHPをご覧ください。

日付指定券の販売です。

《eパスポートのメリット》

①来場予約がセットになったパスポートチケット！

日付指定券での販売なので、eパスポート購入時に
来場予約もセットで完了いたします。
購入以外の手続きの必要がありません。
ご来場前日の23:59までは、マイページよりキャンセルも可能です。
eチケット窓口でのキャンセル・変更はできません。
※コンビニ決済の場合は、お支払後のキャンセルはできません。

②スマートフォンひとつで、直接入場！

ご来場当日は入場口で「パスポートチケット」をご提示で、
スマートフォンひとつでスムーズにご入場いただけます。
引換等の必要はありません。

購入はこちらの専用ページへ！↓

こちらの二次元コードまたは下記URLの
専用ページからのみ購入可能です！



<https://www.poroland.jp/ticket/e-passport/?pid=2763683&spcd=shizuoka-uniontravel>

静岡ユニオントラベル

特別感謝DAY

利用期間【2024年1月13日(土)～

2024年3月15日(金)】

※注意！2月10日(土)、11日(日)、12日(月祝)および
2月29日(金祝)、24日(土)、25日(日)は利用不可



【スノーパーク・イエティ】
〒410-1333 静岡県静岡市清水区南2-2-8
TEL 054-203-6877

【入場滑走料(税込み)】※1枚で5名様まで有効

平日	通常価格	★特別価格★
大人 (中学生以上)	4300円 ▶	3600円 ×
小人・シニア (小学生以下・65歳以上)	3300円 ▶	2600円 ×
土日祝	通常価格	★特別価格★
大人 (中学生以上)	5000円 ▶	4100円 ×
小人・シニア (小学生以下・65歳以上)	4000円 ▶	3100円 ×

《お問い合わせ先》

静岡ユニオントラベル

静岡県静岡市駿河区南11-22
静岡労働会館3階

☎ 054-203-6877

※イエティご利用の場合は、この案内を施設窓口にご提示ください。コピー(白黒)可



(株)静岡ユニオントラベル

〒422-0007 静岡県静岡市駿河区南11-22 静岡労働会館3F
TEL 054(203)6877(代)

受付時間 9時～18時(月～土) 2024年2月29日まで
FAX 054(203)6878
<http://www.union-travel.co.jp>



労福協だより 2024 新年号

発行日/令和6年1月1日 発行所/(一社)静岡県労働者福祉協議会
発行責任者/畑 秀暢 TEL.054-221-6241 FAX.054-273-3110

検索サイトからご覧いただけます

●Eメール

●インターネットホームページ

静岡県労福協

検索

rofukukyo@mx1.s-cnet.ne.jp

<https://Shizuoka-rofukukyo.jp/>